

【日本基督教団燕教会の概要】

名称（種別）	にほんきりすときょうだんつばめきょうかい 日本基督教団燕教会（工作物・生活関連）
所在地	燕市中央通二丁目 3361 他
建築年代	昭和 5 年（1930）/昭和 39 年（1964）・昭和 45 年（1970）増築
登録基準	（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録年月日	令和 3 年（2021）2 月 26 日
【特徴等】	<p>日本基督教団燕教会は、久保田重松商店（通称：花松）の久保田重松氏が、昭和 5 年（1930）に私財を投じて建築したものです。1 階を保育園、2 階を礼拝所とし、燕町におけるキリスト教の伝道に供されるとともに、教会内の「喜久保育園」は、燕町の主要産業である金属加工製造業に従事する多くの人を支えました。</p> <p>建物は、木造 2 階建て切妻造り棧瓦葺きの洋風建築で、前後に突出部を設けます。外壁は下見板張り、2 階は半円のアーチ窓を並べ、正面に十字架を掲げます。</p> <p>また、日本各地で多くの西洋建築を設計したことで知られる W.M.ヴォーリズの設計と伝わり、新潟県内に現存する数少ない歴史的キリスト教建築の一つです。</p> <p>燕教会は、昭和初期から市の中心部にあり、移りゆくまちの歴史を見つめ続けています。</p>



正面外観



礼拝所

（撮影：株グリーンシグマ）